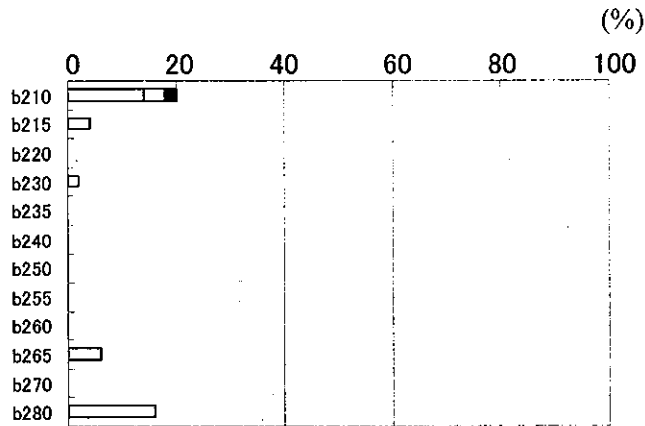
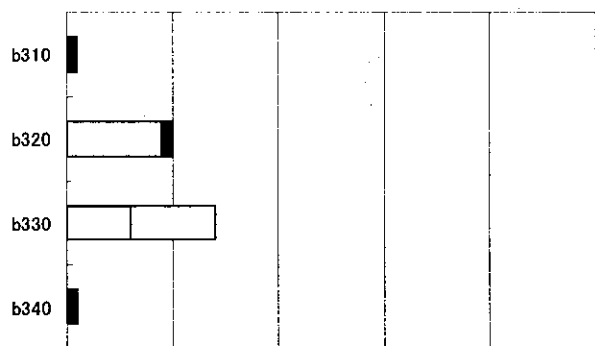


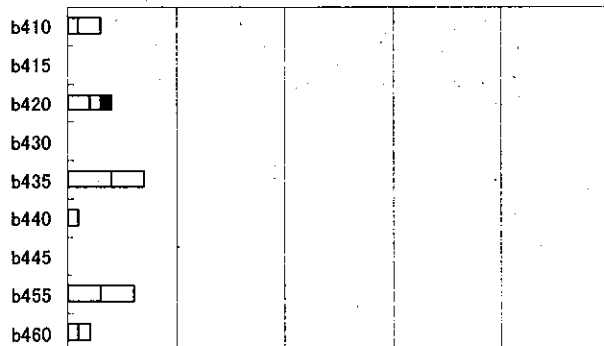
I 精神機能



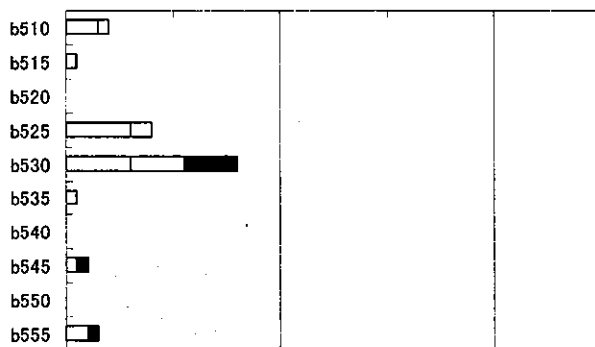
II 感覚機能と痛み



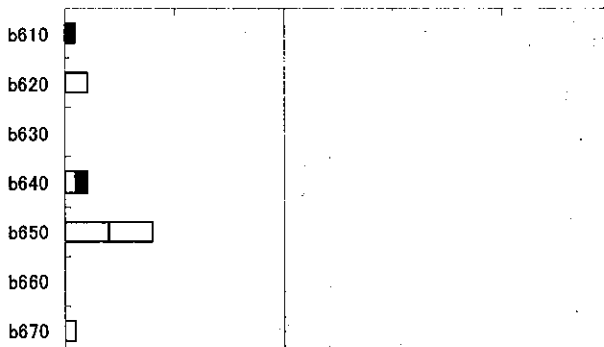
III 音声と発話の機能



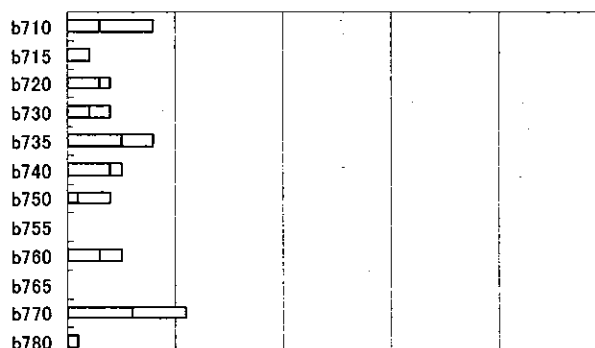
IV 心血管・血液・免疫・呼吸器系の機能



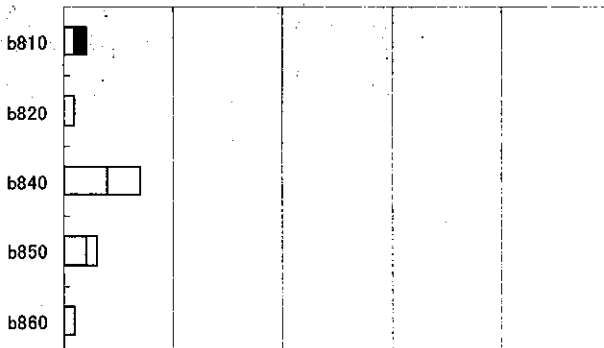
V 消化器系・代謝系・内分泌系の機能



VI 尿路・性・生殖の機能



VII 神経節骨格と運動に関する機能



VIII 皮膚および関連する構造の機能

図15 機能障害の領域別内容

軽度
  中等度
  重度
  最重度

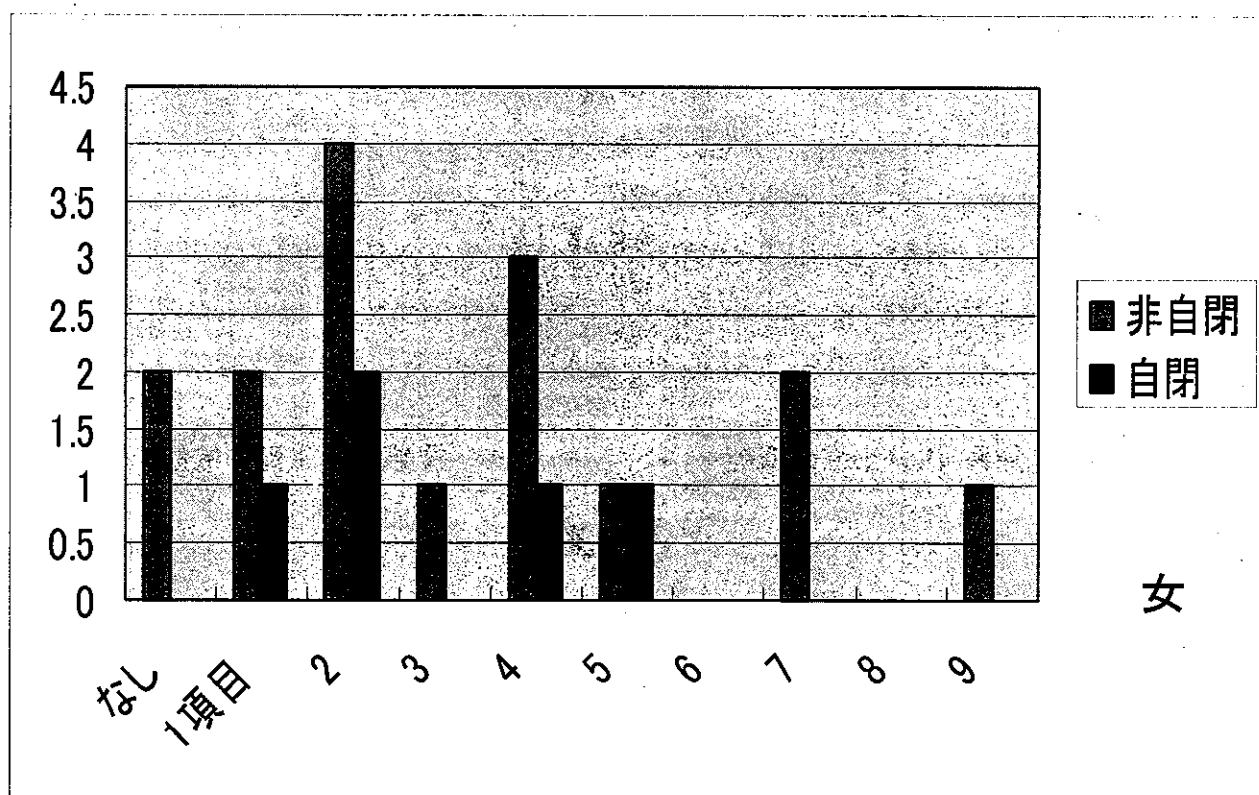
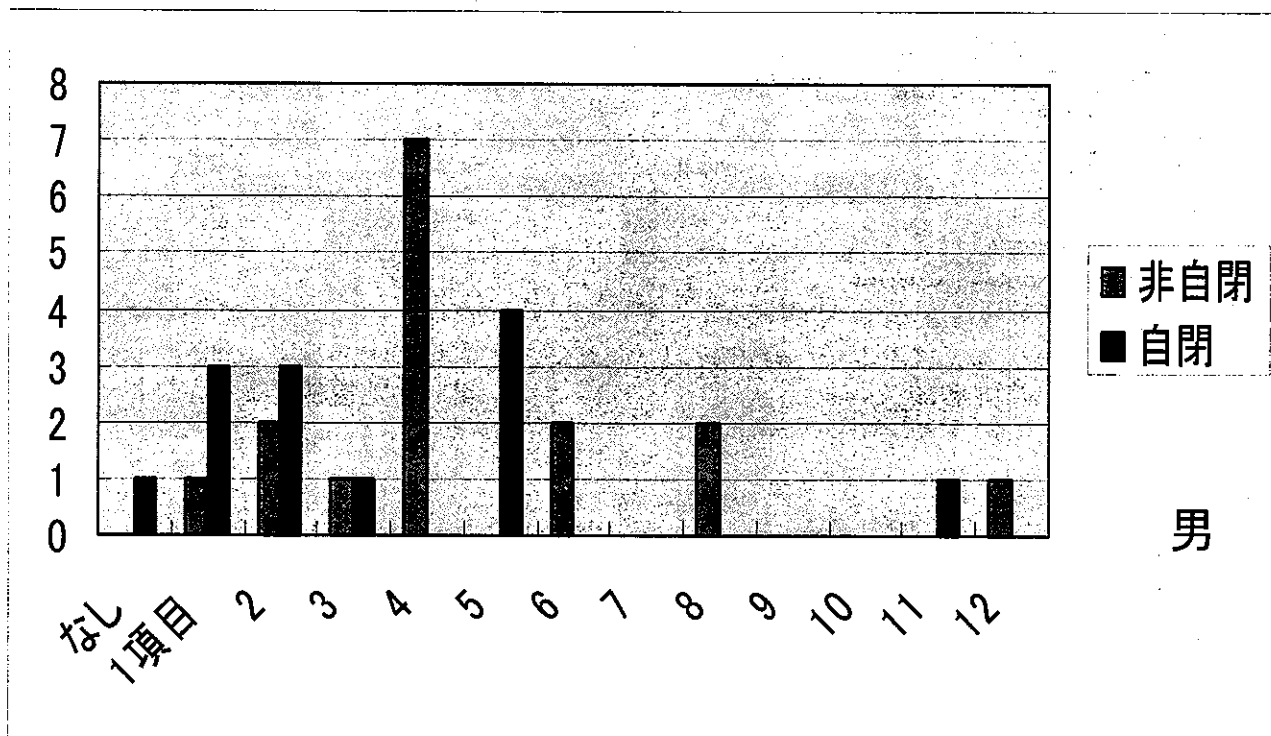


図16A. 機能障害評価0の項目数と人数

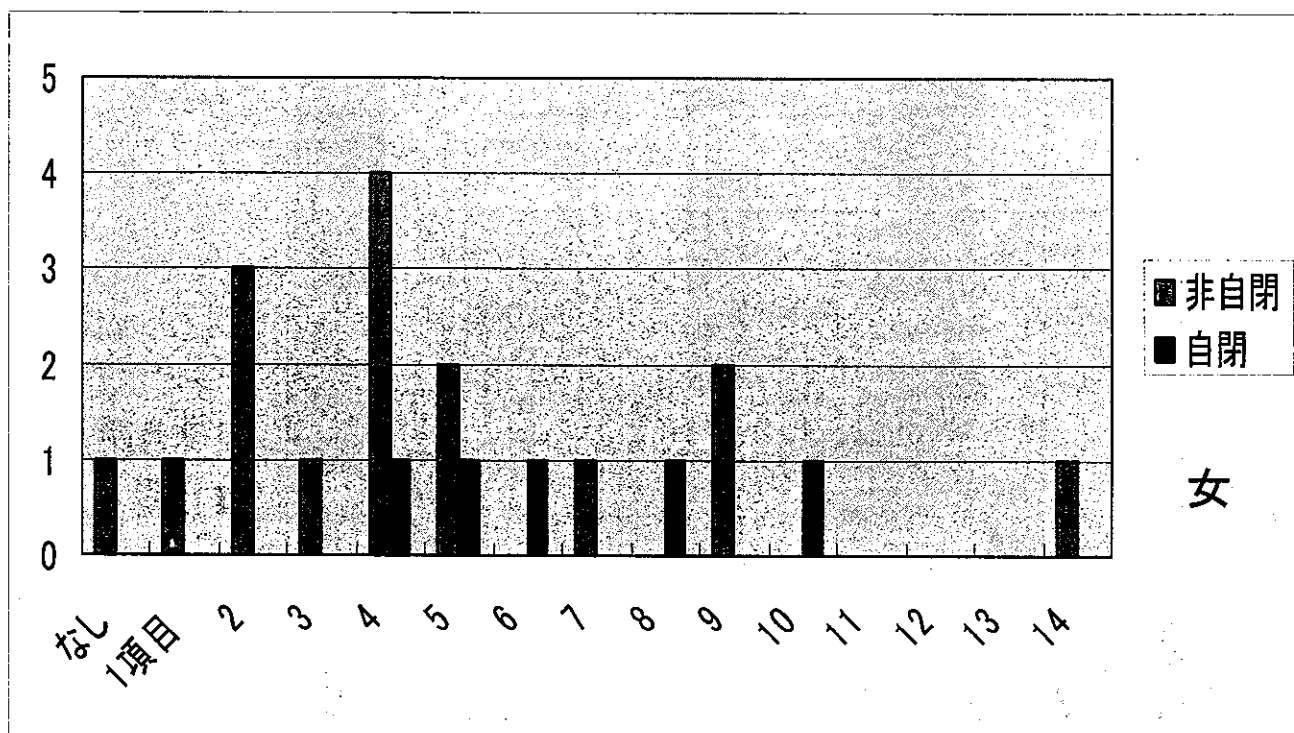
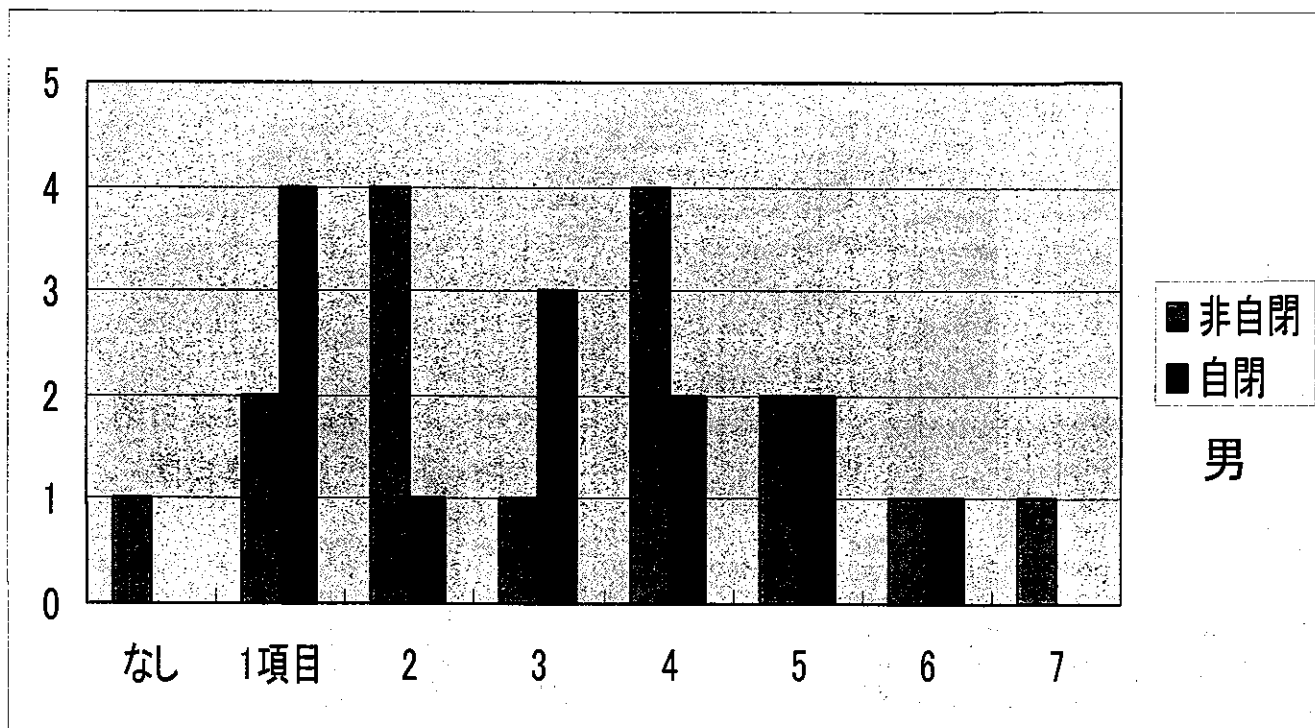


図16B. 機能障害評価1の項目数と人数

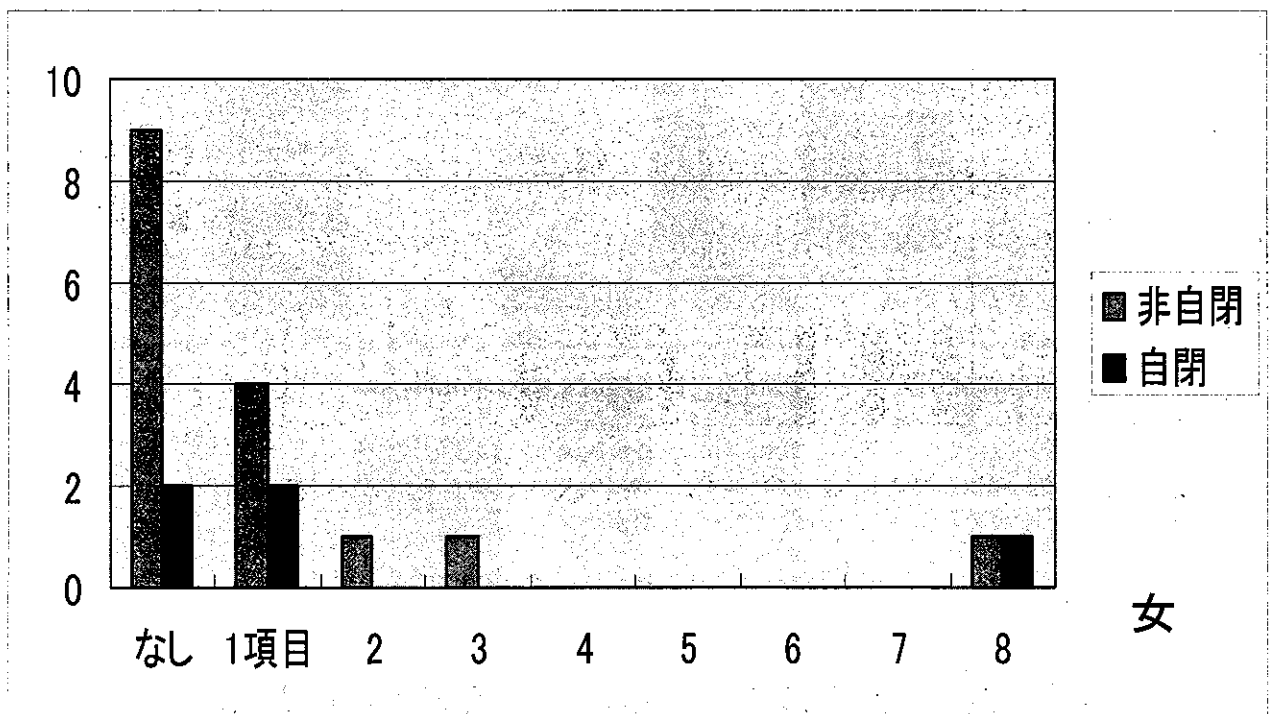
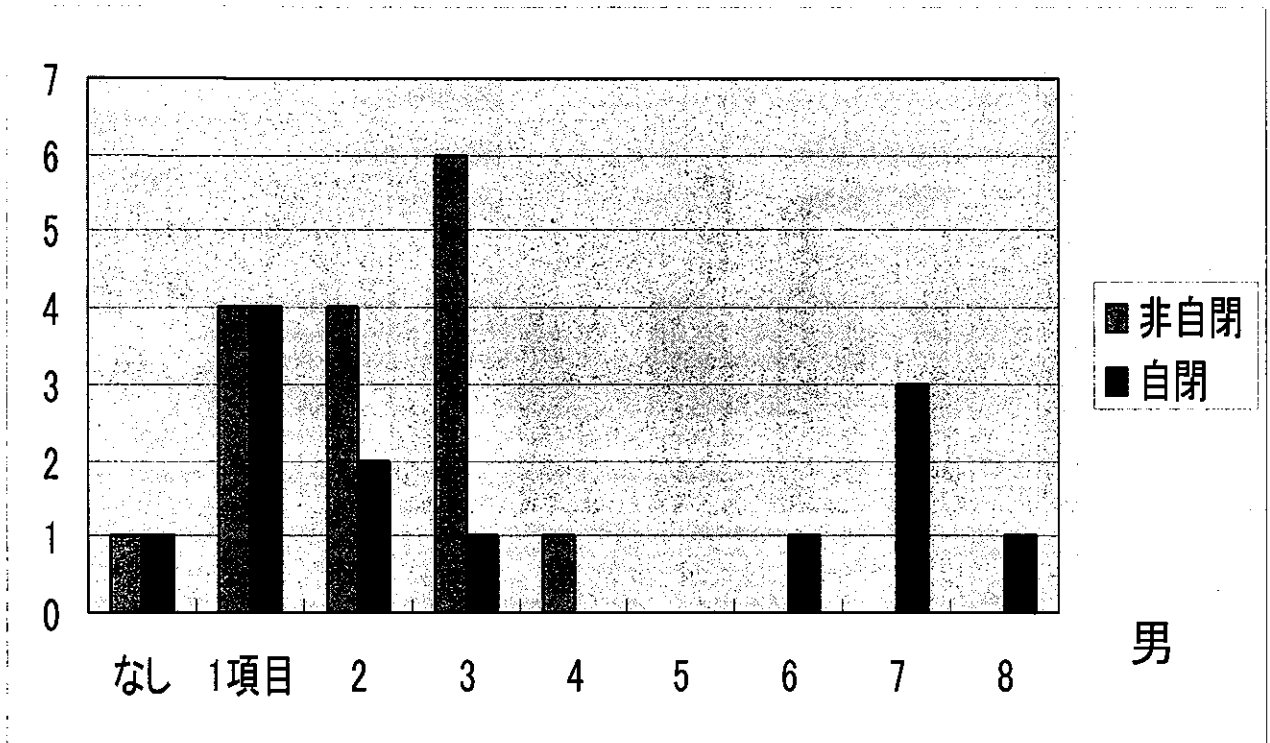


図16C. 機能障害評価2の項目数と人数

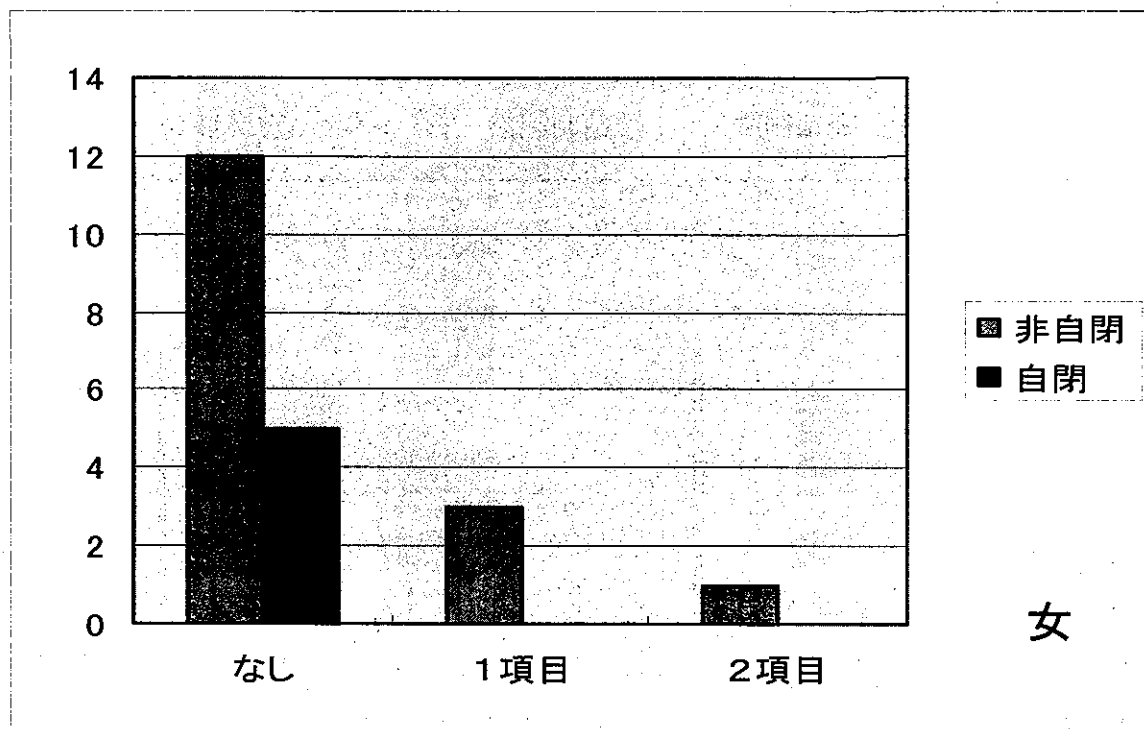
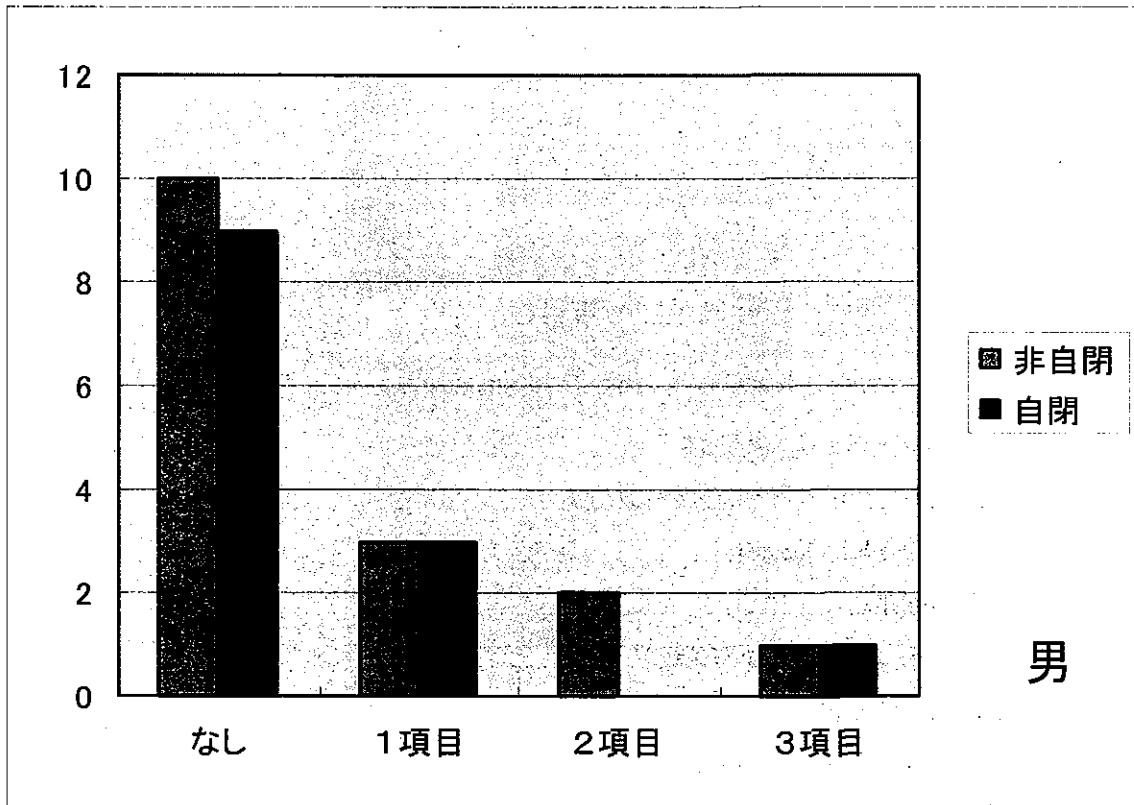


図16D. 機能障害評価3の項目数と人数

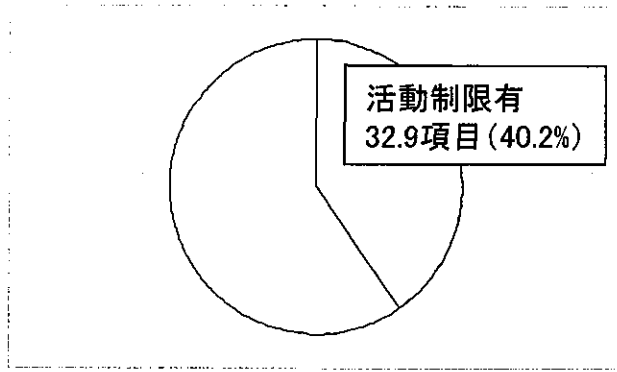


図17 活動制限該当項目数

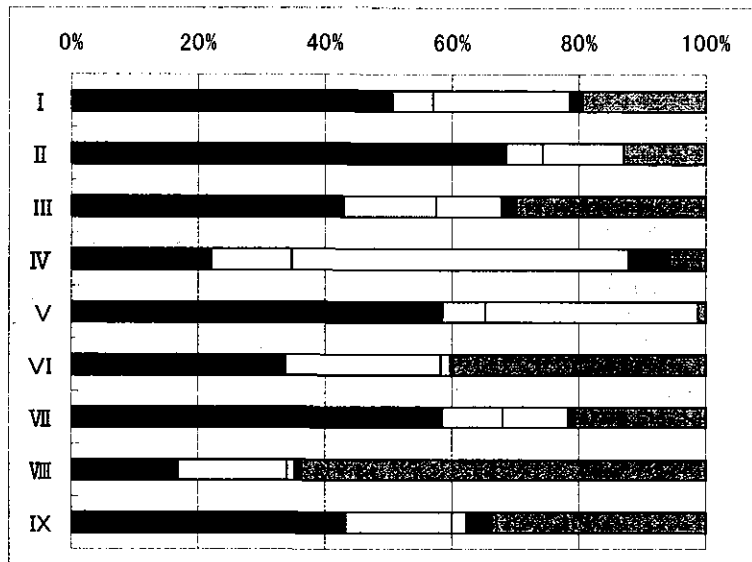


図18 活動制限領域別の比較

活動制限有
  完全制限
  活動制限無
  不明
  非該当

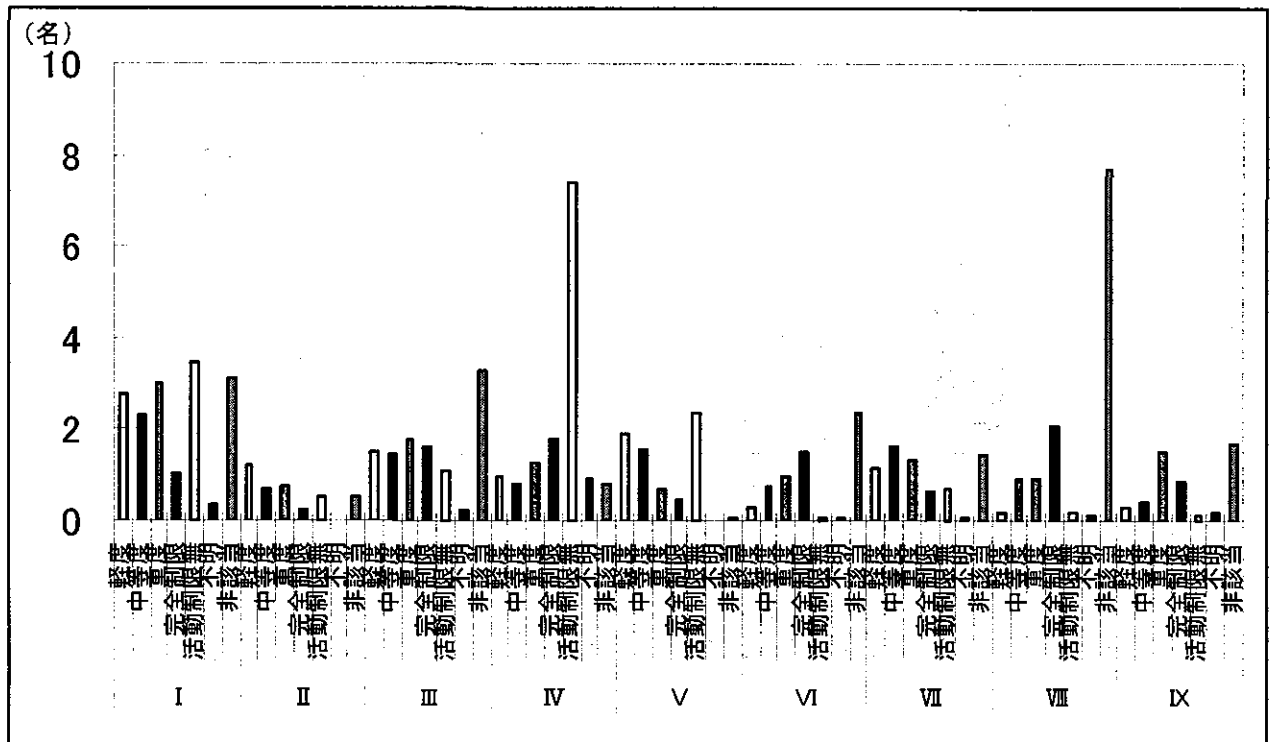


図19 活動制限領域別の程度による比較

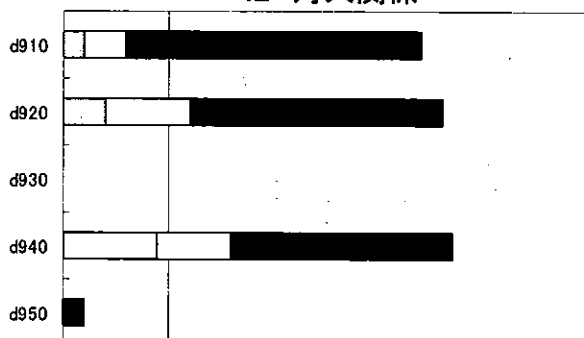
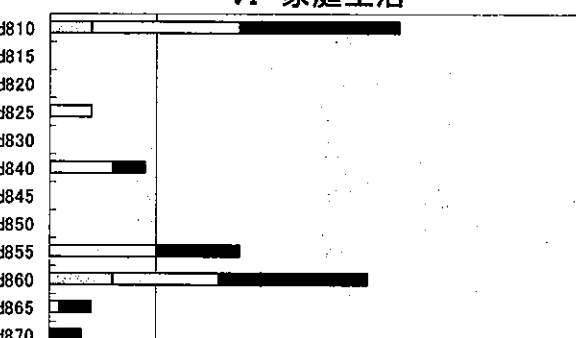
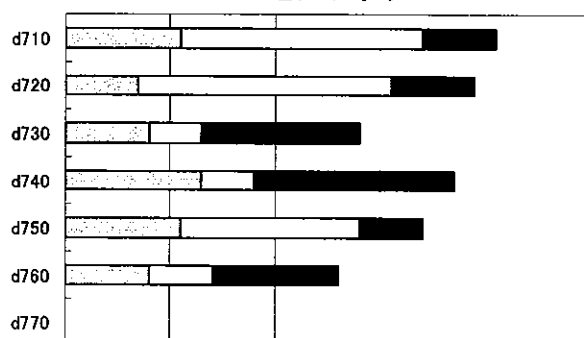
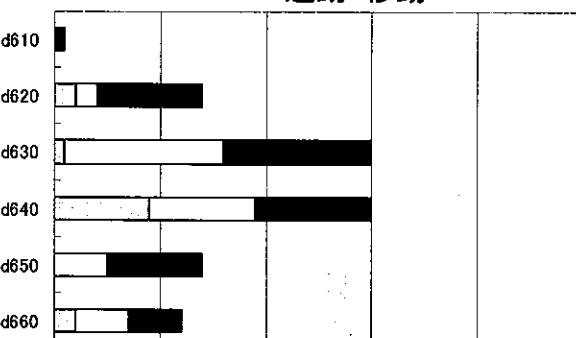
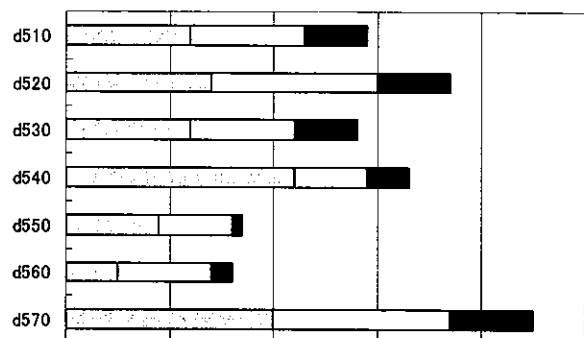
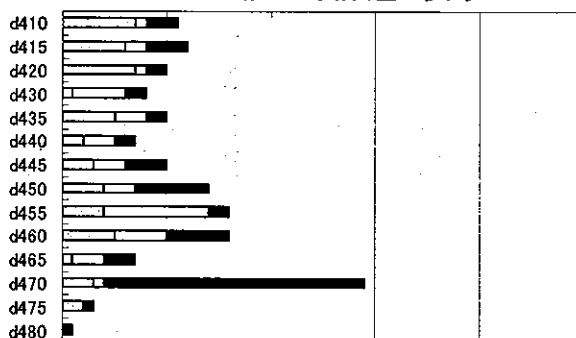
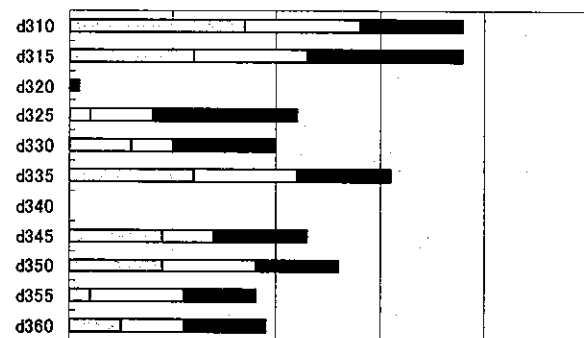
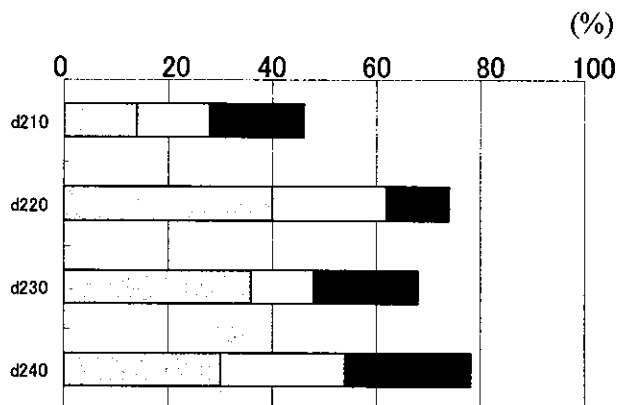
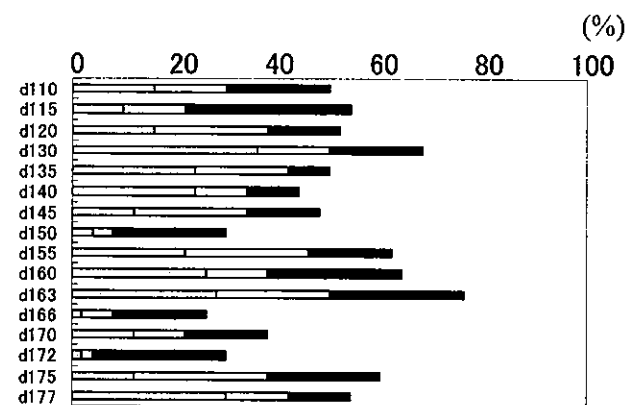


図20 活動制限の領域別内容  
 ■ 軽度 □ 中等度 ■ 重度

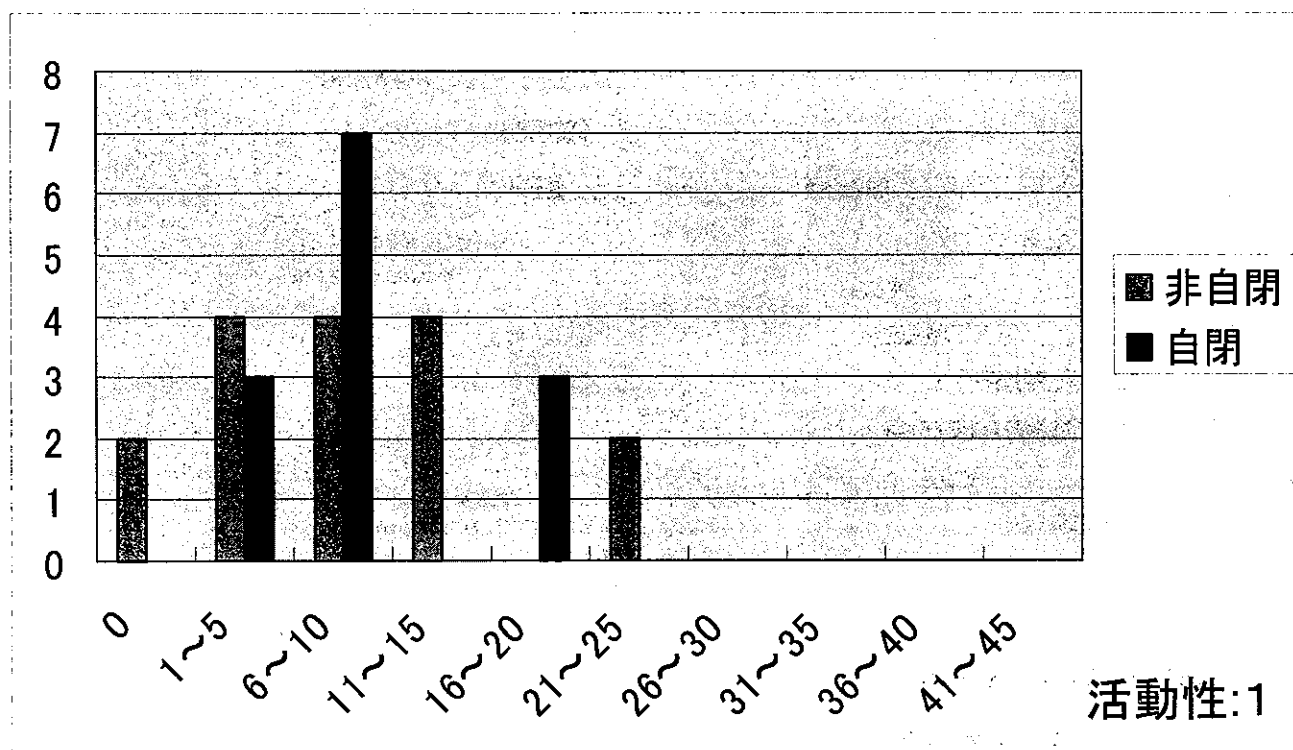
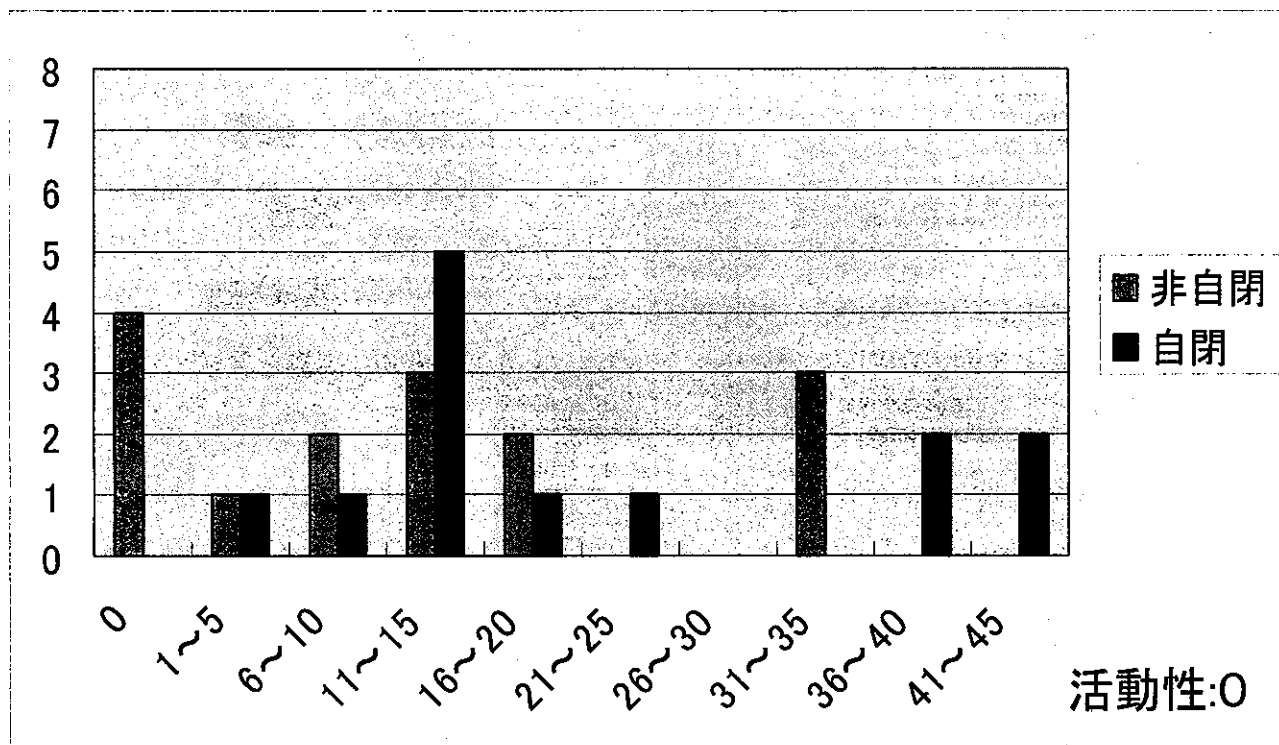


図21A. 活動性評価0~4の項目数と人数



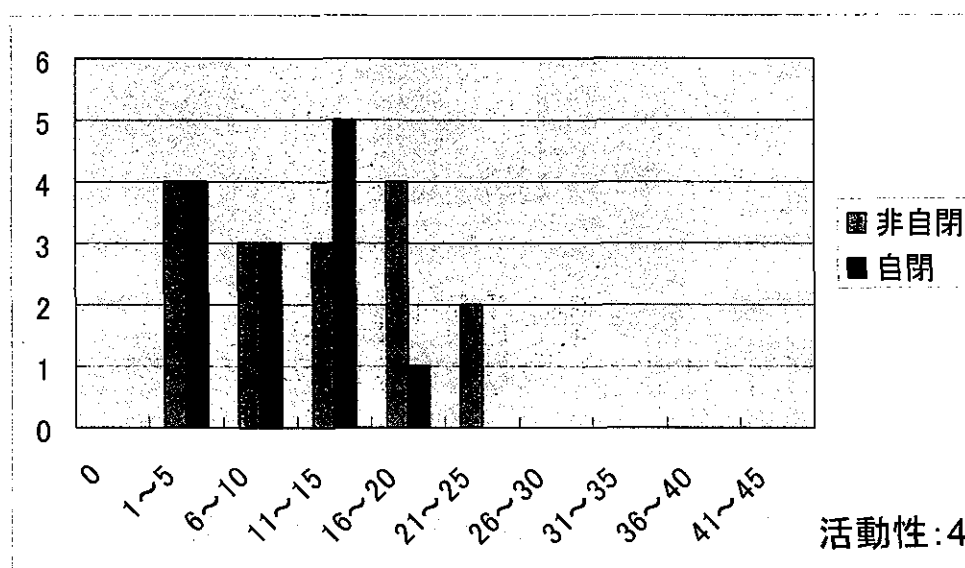
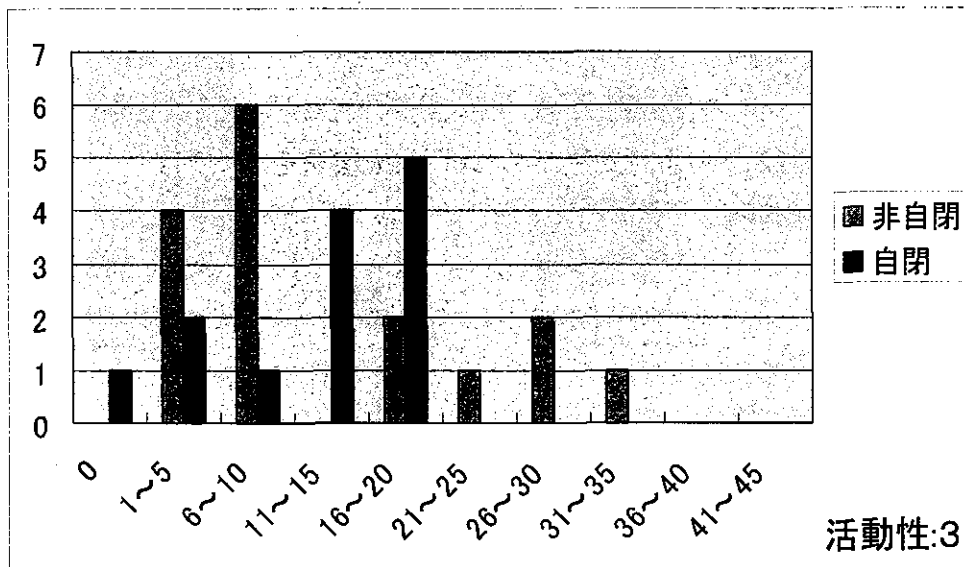
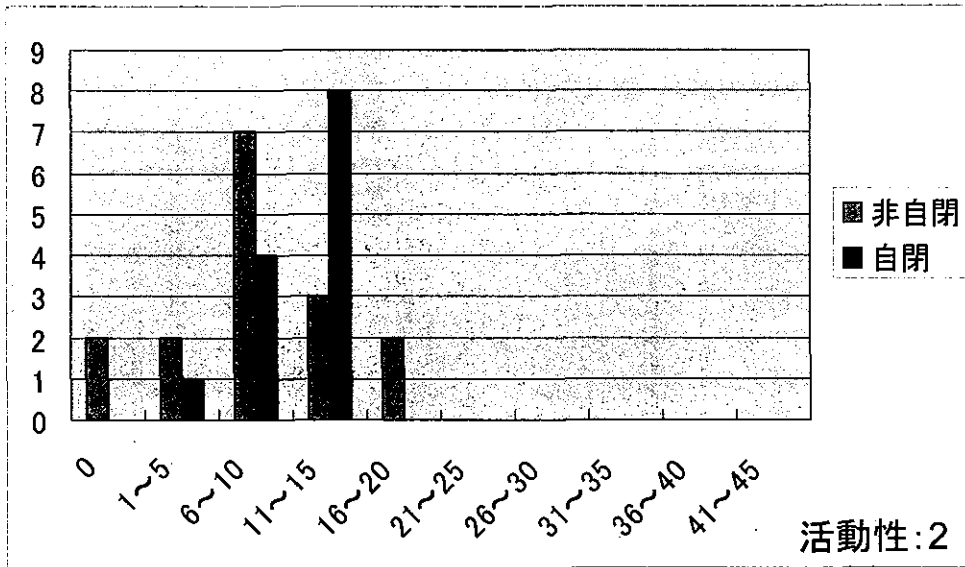


図21B. 活動性評価0~4の項目数と人数

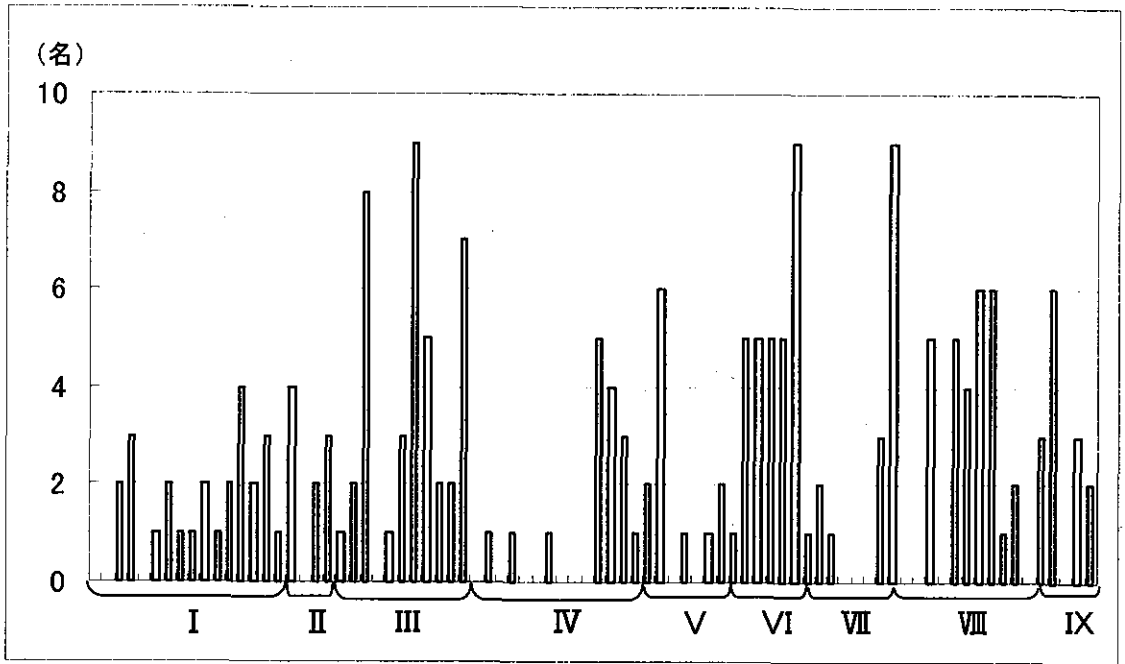


図22 よりよい支援があればもっと出来そうな項目

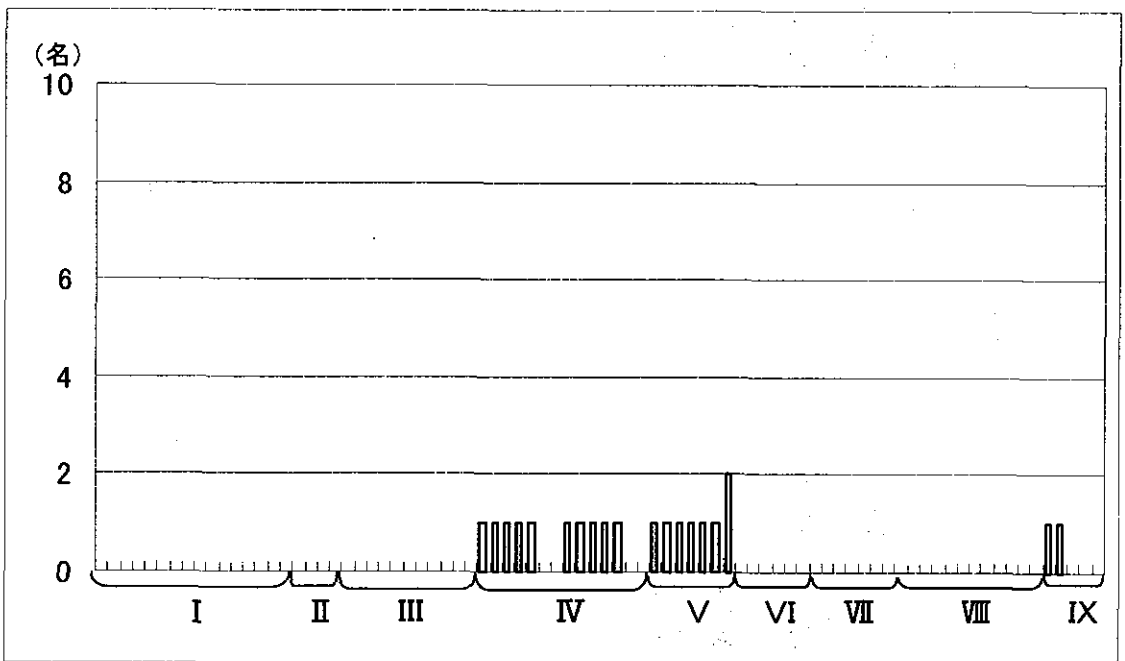


図23 5年後さらに支援が必要になりそうな項目

## ICF（実行状況）の評価点の基準

※平成16年度11月、ICF「d現在している活動」を評価するにあたり（かがやき）

	共通評価点	実行状況
0	問題なし（0-4%の制限）	自立 （例：d4601.0 自宅以外の屋内移動：ウォーカーケインと短下肢装具を用いて一人で歩いている）
1	軽度の問題（5-24%の制限）	見守り・口頭指導（最初に声かけがあげればできる）
2	中等度の問題（25-49%の制限）	部分介助
3	重度の問題（50-95%の制限）	全介助（常に介助者が付き添う・一緒に行えばできる）
4	完全な問題（96-100%の制限）	していない（含：禁止） （介助をして行うということも、全く行っていない。追認も行っていない。）
8	不明	やっていないから分からない
9	非該当	行えない（含：禁止）＝「a活動」評価点第3位（能力 物的支援あり）における評価点4の基準

※ 設問(d)のような状況を設定した場合、「自立へ向けてどの程度の介助が必要か」という視点で判断（どのような影響が働いているか、その介助が促進因子/阻害因子となっているかを考察→「よりよい支援・環境があればもっとできそう」にチェック）

浜松市発達医療総合センター

## I 学習と知識の応用

### d110 注意して視ること (TV や行事の様子を見る)

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	ほぼ一人で、興味のある TV 番組やビデオを選び見ることができるが、介助者の声かけや見守りを必要とする。
2	部分介助	<ul style="list-style-type: none"> <li>TV 番組やビデオテープの選択については、介助者が本人の意思を確認する必要がある。</li> <li>TV やビデオの操作については、介助を必要とする。</li> </ul>
3	全介助	介助者が、本人の興味があると予想される TV 番組やビデオを選び流し、かつ、声かけをする等、全面的な介助を必要とする。(含：全面的な介助があれば、注意して視ることができることもある)
4	していない (含：禁止)	(※全く TV やビデオを見ていないという状況)
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない (含：禁止)	(※矯正できないほど視力が低下している状況)

### d115 注意して聞くこと (音楽や話を聞く)

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	ほぼ一人で、興味のある音楽 (CD やカセットテープ等) を選び聴くことができるが、介助者の声かけや見守りを必要とする。
2	部分介助	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD やカセットテープ等の選択については、介助者が本人の意思を確認する必要がある。</li> <li>CD ラジカセ等の操作については、介助を必要とする。</li> </ul>
3	全介助	介助者が、本人の興味があると予想される CD やカセットテープを選び流し、かつ、声かけをする等、全面的な介助を必要とする。(含：全面的な介助があれば、注意して聴くことができることもある)
4	していない (含：禁止)	(※全く音楽を聴いていないという状況)
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない (含：禁止)	(※補聴器を使用しても音を聞くことができない状況)

### d120 その他の目的のある感覚

状況) 自分の身の回りのものに興味を持ち触ってみる。例えば、本があればめくってみる、ラジオ等ひっくりかえしてみる、果実等持ってみる・・・

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	自分の身の回りにあるものに対して、興味を持たせるような声かけ

		を必要とする。
2	部分介助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介助者が本人の目の前にいくつかの対象物を用意し声かけをする等の介助を必要とする。</li> <li>・ 自分の身の回りにあるものに対して興味を持ち触ってみるが、こだわり等があるため、見守り・介助を必要とする。</li> </ul>
3	全介助	介助者が、いくつかの対象物を用意し、本人の手に渡す等の介助を必要とする。
4	していない (含：禁止)	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない (含：禁止)	

d130 模倣 (ジェスチャーや言葉をまねる)

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介助者による声かけを必要とする。</li> <li>・ 介助者が声をかける等すれば、できることが多い。</li> <li>・ ジェスチャーや言葉、文字の模倣がほぼできる。あるいは、完全にはできなくとも、模倣しようという姿勢がはっきりと見られる。</li> </ul>
2	部分介助	手を挙げるなどの簡単なジェスチャーや簡単な単語を示し、声かけをする等の介助を必要とする。
3	全介助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介助者がボディタッチをする等、全面的な介助を必要とする。</li> <li>・ 全面的な介助をすれば、簡単なジェスチャーであれば、なんとか模倣できる。</li> </ul>
4	していない (含：禁止)	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない (含：禁止)	

d135 反復 (数を数えたり、文を朗読する)

状況) 数のカウントをする。

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介助者の声かけを必要とする。</li> <li>・ 数字のカウントにつかえることもあるが、介助者が声をかけ、促す等すればできる。</li> </ul>
2	部分介助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介助者が一緒にカウントする等の介助を必要とする。</li> <li>・ 意味が分からなくても、介助者が一緒にカウントすれば、カウントできる。</li> </ul>
3	全介助	絵などを示しながら声かけをする等の介助を必要とする。

4	していない (含：禁止)	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない (含：禁止)	

d140 読むことの学習 (文字や句読点を理解する)

状況) 単語を読む (正しい発音 (=介助者が理解できる程度) で発音する)

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	簡単な単語であれば、介助者の声かけで発音できる。
2	部分介助	介助者の後に続いて発音できる。
3	全介助	介助者が一緒に読む等の介助を必要とする。
4	していない (含：禁止)	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない (含：禁止)	

d145 書くことの練習 (正しい文法で単語などを書く)

状況) 単語を書く

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	介助者が声かけをすれば、単語を書くことができる。
2	部分介助	介助者が見本を見せる、声をかける等すれば、単語を書くことができる。
3	全介助	介助者が一緒にペンを持つ等の介助を必要とする。
4	していない (含：禁止)	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない (含：禁止)	

d150 計算の学習 (数を活用したり+などの記号を用いる)

状況) +、-の計算 (繰り上がりなし)

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	見守りや口頭指導があれば、簡単な計算ができる。
2	部分介助	介助者が数を示す等の介助を必要とする。
3	全介助	介助者が一緒に計算をする等、全面的な介助を必要とする。
4	していない (含：禁止)	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない (含：禁止)	

d155 技能の習得（箸や鉛筆などを使う、サッカーの試合をする）

状況）レザー作業（タンポを使って色塗りをする）

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	見守りや口頭指導があれば、タンポを握り色塗りができる。
2	部分介助	タンポを手渡す等の介助をすれば、タンポを握り色塗りができる。
3	全介助	介助者が一緒に握る等、全面的な介助を必要とする。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d160 注意を集中すること（音に気をとられず集中する）

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	周りに気をとられることもあるが、介助者の声かけがあれば再び集中することができる。
2	部分介助	周りに気をとられることもあるが、介助者が環境調整をする等配慮すれば、再び集中することができる。
3	全介助	本人が集中できる環境を整えるよう、介助者が常に配慮する必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d163 思考（物事を考えたり、反省したりする）

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	注意を受けたこと、失敗したことについて、介助者が声かけ・アドバイス等することで、自分の行動について少しでも考えることができる。
2	部分介助	介助者が注意を向けるような配慮を行いながら声かけやアドバイス等することで、反省については不明だが、いけないということは分かる。
3	全介助	介助者が環境を整え、一対一で注意を促す必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d166 読むこと（新聞や本を読む）

状況）使用説明書を読む

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	興味あるものの使用説明書であれば、介助者の確認は必要だが、ほぼ一人で読み理解することができる。
2	部分介助	使用説明書について、介助者が説明する必要がある。
3	全介助	介助者が一緒に読みながら分かりやすく説明する等の支援を必要とする。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d170 書くこと（日記や手紙を書く）

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	介助者が、時々、文法や単語の綴りについて声かけすれば、正確な文章を書くことができる。
2	部分介助	介助者が、文法や単語の綴りについて見本を見せる等する必要がある。
3	全介助	一緒に書く等の介助を必要とする。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d172 計算（計算を行う）

状況）繰り上がりと分配について

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	声かけがあれば、繰り上がりと分配について計算できる。
2	部分介助	介助者の説明があれば、繰り上がりと分配について計算できる。
3	全介助	介助者が一緒に計算する等の介助を必要とする。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

※ 例) 105 円の品物を 2 つ、210 円の品物を 3 つ、525 円の品物を 1 つ買い、1,500 円を支払いました。おつりはいくらですか？



d175 問題解決（問題や状況の解決法を見出す）

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	介助者に助言を求めながら、自ら考察し、解決法を見出すことができる。
2	部分介助	介助者が助言を与えれば、解決法を見出すことができる。
3	全介助	介助者が本人と一緒に考察する必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

※ 例) 雨が降りそうな空模様の場合、傘を持っていくべきかどうか、その結末も含めて検討し、決定できる。

d177 意思決定（品物を選んで購入する）

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	介助者の助言を受けながら、品物を選択し購入することができる。
2	部分介助	介助者が選択肢を示す必要がある。
3	全介助	介助者が、本人と一緒に選択をする必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

## II 一般的な課題と要求

d210 単一課題の遂行（本を読むなどの課題を一人またはグループで行う）

状況) 食事の配膳

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	介助者の声かけ・確認・見守りがあれば、必要なものをそろえ、片付けまでできる。
2	部分介助	声かけ・確認をし、手を貸す等の介助を必要とする。
3	全介助	介助者が一緒に行く必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d220 複雑課題の遂行（作業などの課題を一人またはグループで行う）

状況）自分の行う作業の確認・作業の場所の整備・作業の材料の準備・作業への取り組み・不足した材料の補給・出来上がりの確認・片付け等の取り組みについて

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	介助者の声かけ・確認・見守りを必要とする。
2	部分介助	声かけ・確認をし、手を貸す等の介助を必要とする。
3	全介助	介助者が一緒に行う必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d230 日課の遂行（日課を計画し、管理し、遂行する）

状況）通所するために必要な準備や時間の調整を行う。

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	介助者が最初に声をかければ、通所のための準備・時間の調整ができる。
2	部分介助	介助者が準備中の必要な時に声をかける、手を貸すなどの介助をする必要がある。
3	全介助	介助者が一緒に行う必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d240 ストレスとそのほかの心理的要求への対処（責任やストレスを伴う課題に取り組む）

状況）給食当番、作業など、責任を伴う仕事を行う。

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	介助者の助言があれば、責任を持って仕事を遂行できる。
2	部分介助	介助者が、必要な時に、何度か声をかける必要がある。
3	全介助	介助者が一緒に行う必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

例）1時からの作業に、責任を持って自分から取り組むことができるか。

### Ⅲ コミュニケーション

#### d310 話し言葉の理解(話し言葉の意味や言外の意味を理解する)

状況) 会話の中で、言葉どおりの意味・冗談・言外の意味などを理解できる。

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	声かけすれば(「これは冗談だよ」等)理解できる。
2	部分介助	説明する等の介助を必要とする。
3	全介助	ゆっくりと分かりやすく説明する必要がある。
4	していない(含:禁止)	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない(含:禁止)	

#### d315 非言語的メッセージの理解(ジェスチャーや絵から意味を理解する)

状況) 表情やジェスチャーから、相手の意図することが理解できる。

評価点		実行状況
0	自立	表情やジェスチャーから、相手の意図することが理解できる。
1	見守り・口頭指導	介助者の声かけがあれば、相手の表情やジェスチャーを見て、その様子を理解できる。
2	部分介助	介助者が、相手の様子について説明をする必要がある場合もある。
3	全介助	介助者が、相手の表情やジェスチャーと一緒に見て考える必要がある。
4	していない(含:禁止)	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない(含:禁止)	

#### d320 公式手話によるメッセージの理解(手話を理解する)

状況) 日常会話に使う、基本的な公式手話の理解

評価点		実行状況
0	自立	日常会話に使う、基本的な公式手話を理解できる。
1	見守り・口頭指導	時々繰り返す必要がある。
2	部分介助	時々繰り返したり、説明したりする必要がある。
3	全介助	通訳をする必要がある。
4	していない(含:禁止)	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない(含:禁止)	

d325 書き言葉によるメッセージの理解（文字の意味や文章の意味を理解する）

状況）新聞を読む

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	新聞記事の詳細については、介助者が時々説明する必要がある。
2	部分介助	新聞記事の詳細については、介助者が説明する必要がある。
3	全介助	介助者がゆっくりと分かりやすく説明する必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d330 話すこと（話言葉で意思を伝える）

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	介助者が、本人に話すよう促す必要が時々ある。
2	部分介助	介助者が聞き返す等の配慮をする必要がある。
3	全介助	介助者が、本人の意思を汲み取り言葉を促す必要がある。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d335 非言語的メッセージの表出（ジェスチャーや絵を用いて意思を伝える）

状況）表情やジェスチャーで、相手に意思を伝えることができる。

評価点		実行状況
0	自立	
1	見守り・口頭指導	本人の意思が、ほぼ伝わる。時々確認が必要。
2	部分介助	介助者が、本人の意思を汲み取り確認することが必要。
3	全介助	介助者が、本人の意思を確認することが常に必要。
4	していない（含：禁止）	
8	不明	やっていないから分からない
9	行えない（含：禁止）	

d 340 公式手話によるメッセージの表出（手話を用いて意思を伝える）

状況）日常会話に使う、基本的な公式手話を用いて意思を伝えることができる。

評価点		実行状況
0	自立	日常会話に使う、基本的な公式手話を用いて意思を伝えることができる。
1	見守り・口頭指導	時々確認をする必要がある。